

SilkPerformer® 2010 R2 SOA Edition リリースノート

Borland®
(A MICRO FOCUS COMPANY)

**MICRO
FOCUS**
Leading the Evolution™

Borland Software Corporation
4 Hutton Centre Dr., Suite 900
Santa Ana, CA 92707

Copyright 2009-2010 Micro Focus (IP) Limited. All Rights Reserved. SilkPerformer は Borland Software Corporation に由来する成果物を含んでいます, Copyright Borland Software Corporation (a Micro Focus company).

MICRO FOCUS, Micro Focus ロゴ、及びその他は Micro Focus (IP) Limited またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

BORLAND, Borland ロゴ及び SilkPerformer は Borland Software Corporation またはその米国、英国、その他の国に存在する子会社・関連会社の商標または登録商標です。

その他、記載の各名称は、各所有社の知的所有財産です。

目次

SilkPerformer リリース ノート	4
SilkPerformer 2010 R2 の新機能	5
一元管理データ ファイル	5
システム情報関数	5
ユーザビリティ機能の強化	5
使用技術の更新	6
テストされたソフトウェア	7
システム要件と事前要件	9
インストール手順	11
既知の問題	12
解決済みの問題	13

SilkPerformer リリース ノート

バージョン 2010 R2

2010 年 11 月 17 日

このファイルには、ヘルプには記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。最後までお読みくださるようお願いいたします。

インストール、デプロイメント、ライセンス管理に関する情報については、『[SilkPerformer インストール ヘルプ](#)』を参照してください。

さらなる Customer Care による支援については、supportline.microfocus.com にアクセスしてください。

SilkPerformer 2010 R2 の新機能

SilkPerformer 2010 R2 では、大きな機能強化と変更が導入されました。

一元管理データ ファイル

データ ファイルに保存されている値を使用したワークロードのパラメータ化機能が拡張され、すべての仮想ユーザーが新しい BDL 関数 FileGetNextUniqueRow を使用して、一元管理されているデータ ファイル内のデータの行に順にアクセスできるようになりました。

ファイルが一般 (FileCSVLoad または FileFixedLoad) 関数とグローバル関数 (FileCSVLoadGlobal または FileFixedLoadGlobal) のどちらで開かれているかに関係なく、テスト全体で一意的な行ポインタは、すべてのエージェント上のすべての仮想ユーザーに対して維持されます。そのため、すべての仮想ユーザーは、基本的にテスト全体で同じデータ ファイルへのシーケンシャル アクセスを共有することになり、FileGetNextUniqueRow 関数が呼び出されるたびに、すべての仮想ユーザーが一意的なデータ行を取得できます。

システム情報関数

SilkPerformer に、システム情報を取得するための 3 つの関数が追加されました。

- GetInternetExplorerInfo: インストールされている Windows Internet Explorer のメジャーバージョン、マイナーバージョン、およびビルド番号を返します。
- GetOperatingSystemDisplayString: オペレーティングシステムの長い名前を返します。
- GetOperatingSystemInfo: オペレーティングシステムのメジャーバージョン、マイナーバージョン、およびビルド番号を返します。

ユーザビリティ機能の強化

SilkPerformer 全体にわたって、以下のようにユーザビリティ機能が強化されています。

Java プロジェクトのクラスパス処理の強化

確認時に、JAR ファイルを SilkPerformer Java プロジェクトに追加すると、それらのファイルは自動的にクラスパスにも追加されます。SilkPerformer Java プロジェクトから JAR ファイルを削除すると、クラスパスからも JAR ファイルが削除されます。

結果ファイル サブディレクトリの新規作成 ダイアログ ボックスの表示の抑制

負荷テストを実行するたびに表示されていた **結果ファイル サブディレクトリの新規作成** ダイアログ ボックスが、**今後このダイアログを表示しない** チェック ボックスに追加されました。このチェック ボックスをオンにすることで、ダイアログ ボックスの表示が抑制されるようになります。

このダイアログ ボックスおよびその他の抑制済みダイアログ ボックスを、デフォルトのアクティブ状態にリセットするには、**システム設定 > ワークベンチ > ワークスペース** に移動し、**すべてのダイアログ ボックスを表示する** をクリックします。

監視 ページの関連列のカスタマイズ表示

監視 ページには、負荷テストの進行状況に関するリアルタイム情報が表示されます。表示される列は、プロジェクトのアプリケーションの種類に依存し、監視 ページの **要約** または **ユーザー** リスト ボックスをクリックし、**列の選択** を選択します。選択された列は、プロジェクトごとに保存されます。

また、**監視列の選択** ダイアログ ボックスも拡張されており、すべての列を選択する **すべて** ボタン、すべての列の選択を解除する **なし** ボタン、プロジェクトのアプリケーションの種類デフォルトの列を選択する **デフォルト** ボタンが追加されました。

スクリプト ファイル管理の簡略化

SilkPerformer メニュー ツリーの **スクリプト** ノードのコンテキスト メニューが、スクリプト ファイルを簡単に管理できるように編成され、強化されました。

- **既存のスクリプトの追加...** : 既存のスクリプトを現在のプロジェクトに追加するファイル ダイアログを開きます。
- **スクリプト名の変更** : 既存のスクリプト名を変更します。この機能は、キーボードのショートカット キー **F2** でトリガすることもできます。
- **スクリプトの新規作成** : 新しいスクリプトを作成し、それらを自動的に現在のプロジェクトに追加する、さまざまな種類のスクリプト テンプレートを提供するカスタードされたサブメニューを提供します。


使用技術の更新

SilkPerformer2010 R2 では、以下の最新技術およびアプリケーションのテストをサポートしています。

Microsoft Visual Studio 2010

SilkPerformer の .NET サポートに、Microsoft Visual Studio 2010 が含まれるようになりました。

ワークフロー - プロジェクトの概要設定 ダイアログ ボックスで新しいプロジェクトをセットアップする際に、対応するアプリケーションの種類を指定できます。 **アプリケーションの種類** ツリー メニューから、**.NET > .NET Framework using Visual Studio .NET Add-On** を選択します。

 **注:** このアプリケーションの種類を使用するには、お使いのシステムに Microsoft Visual Studio 2010 をインストールする必要があります。

認証を使用したプロキシ経由の接続のサポート

SilkPerformer は現在、基本認証、NTLM、または Kerberos を使用するプロキシ サーバー経由でエージェント (クラウド エージェントと通常のエージェント両方) に接続する機能を提供しています。

OpenSSL 1.0.0a へのアップグレード

SilkPerformer には、OpenSSL ツールキット 1.0.0a が同梱されるようになりました。 OpenSSL ツールキットの詳細については、<http://www.openssl.org/> を参照してください。

テストされたソフトウェア

このセクションでは、SilkPerformer がテストされたソフトウェアを一覧します。

システム領域	テスト対象
オペレーティング システム	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft Windows XP サービス パック 3• Microsoft Windows XP 64 ビット サービス パック 3• Microsoft Windows Server 2003 サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2003 64 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Vista サービス パック 2• Microsoft Windows Vista 64 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2008 サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2008 64 ビット サービス パック 2• Microsoft Windows Server 2008 R2• Microsoft Windows 7 32 ビット• Microsoft Windows 7 64 ビット
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Windows Internet Explorer 6.0、7.0、8.0• Opera 8.5.1、9.2• Mozilla Firefox 3.0 以降• Google Chrome
SOAP サポート	<ul style="list-style-type: none">• Microsoft SOAP Toolkit 2.0 サービス パック 2 (SP2)、Internet Information Server 5• Apache-SOAP バージョン 2.1、TOMCAT バージョン 3.1
Web サービス サポート	<ul style="list-style-type: none">• Axis 1.x• Axis2 1.4、1.5• GlassFish Metro 1.5
Java サポート	<ul style="list-style-type: none">• Sun Microsystems Java Runtime Environment 1.2.2: classic および hotspot 1.0• Sun Microsystems Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7• IBM Java Development Kit 1.3• Eclipse 3.2、3.3、3.4、3.5、3.6

システム領域	テスト対象
.NET サポート	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft .NET Framework 1.0、1.1、2.0 • Microsoft .NET Framework runtime 2.0 • Microsoft Visual Studio 2005、2008、2010
リッチ インターネット アプリケーション (Web 2.0)	<ul style="list-style-type: none"> • Adobe Flex 2、3、4 • Google Web Toolkit • ExtJS 3 • Eclipse RAP • script.aculo.us
SNMP サポート	<ul style="list-style-type: none"> • SNMPv2-MIB • RFC1213-MIB • RDBMS-MIB • ORADB-MIB • httpServer-MIB • ftpServer-MIB • SUN-MIB • BEA-WEBLOGIC-MIB • APPSRV_MIB (NetDynamics) • SQUID-MIB • WAPServer_MIB (Nokia) <p> 注: Web 上で RFC およびベンダーの MIB を検索するには、The Internet Engineering Task Force を参照してください。</p>
ファイアウォール トンネリングのためのプロキシ サーバ	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft Proxy Server 2.0 • Netscape Proxy Server 3.5 (Netscape Proxy Server における不具合のため、HTTP トンネリングはサポートされていません) • WinGate 4.0.1 • Squid 2.3.STABLE4 (LINUX) • Squid 2.4 STABLE3 (LINUX) • Dante 1.1.6 (LINUX)
ソースコード管理インテグレーション (SCCI) サポート	<ul style="list-style-type: none"> • StarTeam (SCC インテグレーション パッチ付) 2005 R2、2006、2008 • Microsoft Visual SourceSafe 6.0c、6.0d、2005 • Merant Version Manager 8.0.2.0

システム要件と事前要件

以下の表は、SilkPerformer をインストールおよび実行するための、システム要件を示したものです。SilkPerformer パフォーマンスとスケーラビリティについては、「パフォーマンスとスケーラビリティ マトリクス」を参照してください。

ハードウェア要件

SilkPerformer エージェント ソフトウェア、もしくは、コントローラとエージェントの両ソフトウェアを実行し、大規模負荷テストを実行するために SilkPerformer のポテンシャルを最大限に利用するには、お持ちのシステムが次の最低要件を満たしている必要があります。

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	512 MB 推奨 (最小) 1 GB 推奨
仮想メモリ	RAM の 3 倍の仮想メモリ
ハードディスク領域	コントローラ ソフトウェア インストールに 580 MB エージェントのみをインストールする場合に 170 MB 行う負荷テストのサイズに応じて、その結果ファイルのための十分な空き容量がお使いのハードディスク上にあるかどうか確認してください。
ネットワーク	TCP/IP を伴う Windows ネットワーク (リモート SilkPerformer エージェント コンピュータを利用する場合)
ネットワーク アダプタ	10 MBit 推奨 (最小) 高速 Ethernet 推奨

表 1 : 負荷テスト

SilkPerformer の機能を、トラフィックの記録、スクリプティング、監視に使用する場合には、お使いのシステムが以下の最小要件を満たしている必要があります。

システム領域	要件
プロセッサ	Pentium IV もしくは同等の CPU
RAM	256 MB
ハードディスク領域	440 MB
ネットワーク	TCP/IP

表 2 : 記録、スクリプティング、監視

ソフトウェア要件

SilkPerformer をインストールし、実行するには、お持ちのシステムに、最小限のソフトウェア コンポーネント群が必要となります。

必要とされる個々のコンポーネントは、インストールの種類によって異なります。たとえば、SilkPerformer Java Explorer を実行するには、システムに Sun Microsystems Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7 のいずれかがインストールされていなければなりません。コンポーネントはそれぞれ該当するベンダーの Web サイトからダウンロードしてください。

- Microsoft .NET Framework 4.0
- Windows Internet Explorer 6.0、7.0、8.0 (ブラウザ駆動型記録の場合)
- Adobe Acrobat Reader (ドキュメント参照のため)
- Citrix アプリケーションをテストするための Citrix XenApp クライアント 11、11.2、12.0 または Citrix Web インターフェイス 5.1、5.2、5.3
- Java Explorer で Java アプリケーションをテストするための Sun Microsystems Java Development Kit 1.4、1.5、1.6、1.7

インストール手順

インストール、デプロイメント、ライセンス管理に関する情報については、『[SilkPerformer インストールヘルプ](#)』を参照してください。

SilkPerformer Results Repository

SilkPerformer Results Repository は廃止予定です。負荷テストの結果を保管および分析するのに SilkCentral Test Manager を使用することを推奨します。引き続き Results Repository をご使用になりたい場合には、[\[SilkPerformer Customer Downloads\]](#) ページよりダウンロードすることができます。さらなるご質問については、Micro Focus のテクニカル サポートまでお問い合わせください。

ライセンス情報

SilkPerformer2010 R2 には、新たに 8.2 のライセンスが必要です。バージョン 2010 R2 へのアップグレード処理をするまでの間、以前のバージョンの SilkPerformer を実行したい場合には、古いライセンスを 90 日間ご利用いただくことができます。

既知の問題

このセクションでは、SilkPerformer における既知の問題について説明します。

SilkPerformer の既知の問題、およびそれらの対応方法は、[Borland Knowledge Base](#) に文書化されています。

解決済みの問題

問題番号	説明	メモ
RPI 575693	ワークロードのエージェントの数をダウンサイズするときに、実行するユーザー/エージェントが多すぎます。	
RPI 575971	ワークロードの設定 ダイアログに、クラウドと非クラウドの実行を切り替えたときの問題が表示されます。	
RPI 576353	クラウドが有効なワークロードがアクティブな場合、不要なメッセージダイアログが TryScript の実行後に表示されます。	
RPI 1074837	破損した http ヘッダー文字列が原因で、ブラウザ駆動型負荷テストが失敗することがあります。	
RPI 575553	システム設定 - ワークベンチ > エージェントプール ページのメモリ列に、間違ったエージェントの値 (8 GB RAM 以上) が表示されます。	
RPI 1076785	エージェント マシンの時間設定が異なる場合 (分単位でのみ異なる) に負荷テストを行うと、負荷テストの時間が正しくない、アクティブなユーザーの数が正しくないなどさまざまな問題が発生します。	
RPI 575582	ToEncoding 関数は、UTF-8 Web サイトを記録する場合はスクリプト化されていません。	